



女性活躍推進コース (第3回)

消防大学校では、今回で3回目となる、女性活躍推進コース第3回（平成30年12月13日～21日）を開催しました。

このコースは、女性消防吏員で消防司令補又は消防士長の階級にある幹部候補生に対して、キャリア形成を支援し、職域拡大等を目的とした知識及び能力を修得するために行うもので、今回の教育訓練内容は、第1回、第2回を経て、安全管理を中心とした警防指揮技術に関するカリキュラムの充実を図って編成しました。全国の消防本部から60名の学生が受講し、入校前のeラーニングによる個別学習と全7日間の全寮制の集合教育を全員そろって無事に修了しました。

1 主な教育訓練の概要

(1) 指揮訓練Ⅰ（指揮隊運用訓練）

部隊運用に必要な基本的指揮要領を修得するとともに、現場指揮技術及び安全管理能力の向上を図ることを目的として、学生3人1組で指揮隊を編成し、火災発生時の指揮隊の活動についてシミュレーション訓練（図上訓練）を実施しました。

訓練では、シミュレーションシナリオの災害状況・活動条件の付与に基づき、命令（指示）、実行（活動）、評価という「指揮サイクル」を繰り返し実施することで、消防活動における部隊の役割の認識と理解を深めました。



指揮訓練Ⅰ（指揮隊運用訓練）

(2) 指揮訓練Ⅱ（多数傷病者対応訓練）

通常体制の範囲を越えた多数の重傷者を伴う事故災害に対応するため、現場指揮本部や救急指揮所を設定し、大隊長役（教官が実施）を除く、各隊長から傷病者までを全て学生が行いました。指揮本部の隊員としての動きや中・小隊長として自隊を指揮することで、トリアージ訓練も含めた隊員に対する指揮要領及びその対応能力の向上を図ることを目的として、午前中はシミュレーション（図上訓練）によるイメージトレーニングを実施し、午後は想定に基づき、10隊の部隊編成、消防本部、その他関係機関等の役割分担に分かれて、実動訓練を2回実施しました。

(3) 火災現場指揮（火災性状及び安全管理の知識）

火災防御活動を実施する上で重要な安全管理の基礎である「完全着装」と、活動に必須の「火災性状」に対する理解を深め、活動上の危険性を実際に目で見て知り、指揮能力を高めることを目的として実施しました。ワンルームマンションを想定した高气密で小区画の奥行き12mのコンテナ内で、木材を燃焼させて、火災現場における活動を想定した現場と同様の熱、煙の状況をつくり、中性帯やロールオーバー等の火災性状を観察するとともに、合わせて注水による熱環境の変化や、脱出時間を確保するための注水技術を体験しました。



火災現場指揮(火災性状)



消防大学校だより

2 座学・課題研究等

座学では、最新の消防行政の動向や元女性消防署長のワークライフバランスと働き方に関する講義、今後、幹部として必要になる人事管理、実務管理、部下指導のための教育技法から市民対応のためのマナー等の講義を受講しました。

また、女性消防吏員の活躍について、消防大学校が提示した3つのテーマから選択して入校前に課題研究を実施し、その結果について発表を行うことにより、様々な課題や対応策に関する情報を共有し、今後、女性消防吏員の活躍に繋げるという意識を醸成するとともに、幹部職員としての視点や考え方を養いました。

課題研究発表には、全国各消防本部や消防学校で活躍している、ロールモデルとなる先輩の女性消防吏員5名をコメントーターとして招き、学生の研究した様々な課題や対応策についてアドバイスをいただきました。

全ての研修を終えた学生からは、「職員としての自覚、自分自身のモチベーションアップに非常に刺激となる研修だった。また、普段では交流することのできない消防本部の職員と交流できることは、多角的な視野を広げる良い意識付け、新た

な職員間の関係を築く機会となった。」「自身が今まで避けてきた事に直面することができ、いろんな意味で気づきの多い研修となった。」「指揮訓練など研修内容もそうですが、将来幹部になる女性の対応を身近に感じることで刺激を受けました。」「女性活躍に対しての考え方が変わり、これからの消防人生にプラスになりました。」等の感想が多く寄せられました。

本コースに参加することで、知識技術の修得を行うとともに、多くの同じ悩みをもった仲間と今後のキャリアプラン、ライフプランについて深く考える機会を得て、本コース修了後の活躍意識が高まったものと考えられます。

また実際に、本コースに参加された学生の皆さんは、修了後、様々な場面で活躍されています。

今後は、これを契機としてさらに学びを深め、全国の仲間との新たなネットワークを構築しつつ、地元消防本部で着実に実績を重ねて幹部職員となり、女性の活躍が当たり前という状況が多く消防本部で実現することを期待しています。

消防大学校では、各学科、コースともに定員の5%を女性消防吏員の優先枠として設定し、女性の入校を推進しています。さらなる活躍を目指し、女性消防吏員の皆様の消防大学校への積極的な入校をお待ちしています。

教育訓練の実施状況 (平成30年8月～12月実施分)

平成30年8月から12月実施分の教育訓練及び卒業（修了）生は、次のとおりです。

学科・コース名	教育訓練期間	卒業(修了)生
幹部科第54期	8月20日～10月5日(47日間)	59名
幹部科第55期	10月16日～11月30日(46日間)	84名
消防団長科第73期	8月27日～8月31日(5日間)	31名
消防団長科第74期	12月3日～12月7日(5日間)	35名
警防科第104期	10月18日～12月6日(50日間)	60名
救助科第78期	8月22日～10月12日(52日間)	59名
救急科第80期	9月4日～10月5日(32日間)	48名
予防科第104期	8月22日～10月12日(52日間)	47名
火災調査科第36期	10月18日～12月6日(50日間)	48名
消防団活性化推進コース第4回	12月10日～12月14日(5日間)	34名
女性活躍推進コース第3回	12月13日～12月21日(9日間)	60名
合 計		565名

問い合わせ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712